

説明会での主な質問と回答について（令和3年11月2日）

- Q 1 八王子側で道路はどのくらいの高さまで上がるのか。
A 1 東秋川南詰交差点で約50cm上がります。
- Q 2 宅内の雨水排水処理はどうするのか。
A 2 宅地内処理が原則ですが、宅地の状況により個別に対応させていただきます。
- Q 3 線形が改良されて直線になると車のスピードが上がるのではないか。
A 3 規制速度は前後の関係から40km/hのままになります。また、スピード対策としては、減速を促す路面標示などがあります。
- Q 4 橋を架け替えた場合、車の走行音はどのようになるのか。高いアーチができてしまうので、風切音が発生するのではないか。
A 4 橋の接続部分が少なくなるので、車の走行音は小さくなると考えています。また、風切音についてはアーチの柱と柱のスペースがかなりあるので、発生しないと思われます。
- Q 5 橋面舗装の材質は何か。
A 5 アスファルト舗装になります。
- Q 6 橋脚付近の護床ブロックは撤去するのか。秋川の流れの音が護床ブロックに当たり発生しているため、事業に合わせて静かになるよう対策してほしい。
A 6 護床ブロックは橋脚を河床洗掘から保護する目的で設置しているため撤去する予定ですが、高月用水取水堰が近接しているため、河川管理者と調整していきます。
- Q 7 東秋川橋南交差点は反応式の信号であるが通常の信号機に変更できないか。
A 7 交通管理者と協議いたします。
- Q 8 橋の架け替えにより宅地からの車の出入り（左右）に変化はあるのか。
A 8 変化はありません。
- Q 9 事業がスムーズにいった場合、完了期間の見込みはいつぐらいなのか。
A 9 事業期間は概ね10～12年間を予定しています。